

# 老人福祉センター及び老人憩の家の運用変更について

## 1 要旨

老人福祉センター及び老人憩の家は、高齢者の健康増進・教養の向上及びレクリエーション等を目的として、市内に12か所設置されています。うち8施設にある浴場施設につきましては、施設の現状等を踏まえ検討を行った結果、令和7年3月31日をもって、廃止することといたしました。

つきましては、所沢市立老人福祉センター設置及び管理条例及び所沢市立老人憩の家設置及び管理条例を一部改正し、浴場施設を廃止することについてパブリックコメント手続を実施いたします。

## 2 今後について

12か所の施設は、引き続き増加が見込まれる高齢者の介護予防や社会参加の拠点としての機能を強化するとともに、地域において高齢者を含む多世代が交流する場とするなど、より魅力のある施設として、これまで以上に多くの市民にご利用いただけるよう検討してまいります。

## 3 高齢者を取り巻く状況

本市の65歳以上の方が人口に占める割合は、令和6年9月末日現在で27.7%となっており、国、本市ともに高齢者が4人に1人を上回る人口構成となっています。

令和7（2025）年には、いわゆる団塊世代が全て75歳以上となり、令和22（2040）年には団塊ジュニア世代が65歳以上となるため、更なる高齢化の進行により、介護サービスをはじめ、高齢者福祉への需要の高まりが見込まれるとともに、少子化の進行により、生産年齢人口の減少や担い手不足が予測されます。こうした社会情勢を踏まえ、高齢者が住み慣れた自宅や地域で自立し、日常生活を継続できる取組が重要となっています。

## 4 老人福祉センター・老人憩の家の利用者の推移

コロナ禍の影響により利用者が大きく減少しました。それ以前も徐々にではありますが、減少傾向にありました。

なお、利用者数の詳細は、下表のとおりです。

	2017年度 (H29)	2018年度 (H30)	2019年度 (R元)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
全施設 利用者数	344,528	342,187	299,396	61,686	125,986	160,346	165,134
うち 浴場施設 利用者数	59,691	59,048	50,787	休止	休止	休止	休止

※利用者数は、延べ人数。1施設1日当たりの浴場施設利用者数は、約39人

## 5 浴場施設の課題

### (1) 施設における事故等

浴場施設については、利用可能人数が3～5人程度のスペースであり、換気、三密（密集、密接、密閉）等の感染症対策が困難であることから、令和2年3月2日から利用を中止しています。

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日から感染症法上5類に移行した後も、高齢者等重症化リスクの高い方への感染症防止対策として、換気の悪い場所等を避けることが有効とされています。

また、浴場施設の利用によるヒートショック、転倒など、感染リスク以外にも事故等の危険があり、本市の施設においても、大事には至りませんでした。過去にそうした事例が発生していました。こうしたことから利用者の安全面からの問題が大きいと考えています。

### (2) 運営上の課題

光熱費が高騰しており、浴場施設の運営には、これまで以上に維持管理費等の負担増が想定されます。また、次表のとおり、施設の多くが建設から30年以上経過しており、特に設備面では大規模な修繕が必要になってきています。

### (3) 高齢者施策における課題

人生100年時代とも言われる今日、高齢者施策においては介護保険制度における市費負担が増加し、市財政への影響も年を追って大きくなってきています。そうした中で、介護予防事業の充実とともに、人生の後半における働き方や生きがいづくりへの取組を再構築すべき状況となっています。レクリエーションとしての浴場施設は経常的な経費や近い将来に発生する改修費等の費用対効果を鑑みると、限られた財源を配分する必要性は低下していると考えます。

### 施設の開園年と経過年数

No.	施設種類	施設名	所在地	浴場施設	開園年	経過年数
①	老人福祉センター	うしぬま荘	大字牛沼54番地	有	昭和56年	43年
②	老人福祉センター	あづま荘	大字久米2263番地の1	有	昭和58年	41年
③	老人福祉センター	さやまがおか荘	若狭四丁目2478番地の4	有	昭和59年	40年
④	老人福祉センター	緑寿荘	緑町三丁目16番7号		昭和63年	36年
⑤	老人憩の家	さくら荘	大字山口356番地	有	昭和50年	48年
⑥	老人憩の家	とめの里	大字中新井547番地		昭和54年	45年
⑦	老人憩の家	やなせ荘	大字南永井625番地の6		昭和60年	39年
⑧	老人憩の家	峰寿荘	宮本町二丁目22番13号		昭和61年	37年
⑨	老人憩の家	みかじま荘	三ヶ島三丁目1440番地の1	有	平成2年	34年
⑩	老人憩の家	こてさし荘	北野一丁目2番地の12	有	平成5年	31年
⑪	老人憩の家	とみおか荘	大字北岩岡118番地の4	有	平成10年	26年
⑫	老人憩の家	ところ荘	宮本町一丁目2番35号	有	平成12年	23年

## 6 廃止を検討するに当たり参考にしたこと

### (1) 利用者アンケート

浴場の利用状況についてアンケートを実施しました。

- ① 実施期間  
令和4年5月25日(水)～6月27日(月)
- ② アンケート概要  
老人福祉センター・老人憩の家全施設で実施。2,495人から回答
- ③ アンケート結果  
浴場施設に関するものを抜粋  
回答のあったもののみを集計

問. 浴場を利用していましたか

よく利用していた	87人	5.93%
たまに利用していた	39人	2.66%
ほとんど利用していない	71人	4.84%
全く利用していない	1,270人	86.57%
合計	1,467人	

問. 浴場を利用する理由は

家に風呂がないため	14人	8.75%
家の風呂より気持ちがいいため	60人	37.50%
一人暮らし、見守りがいてくれて安心なため	34人	21.25%
光熱水費の節約のため	2人	1.25%
利用者同士の交流が図られるため	44人	27.50%
その他	6人	3.75%
合計	160人	

問. 浴場を利用しない理由は

家に風呂があるから	959人	78.54%
家の風呂の方が安心できるから	113人	9.25%
わざわざ利用時間内に行きたくない	77人	6.31%
利用者同士でトラブルになったから	18人	1.47%
その他	54人	4.42%
合計	1,221人	

### (2) 令和6年度高齢者福祉計画推進会議(8月22日開催)での主な意見(概要)

浴場を廃止することについて、ご意見を伺いました。

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の特徴を踏まえると、高齢者の重症化

リスクの観点から、狭い浴場は使用しないほうがよい。

(高齢者施設で相談員の経験を有する委員から)

- ◆ 民間の高齢者施設では、浴場の利用にあたり医療機関の相談書や感染症の有無を調べるなどしていた。任意で利用できる施設については、全ての利用者を把握するのは困難だろう。
- ◆ 現在は民間の温泉施設ができており、遠くまで通われる方もいる。お手伝いが必要な方は、デイサービスをご利用されるなど、そうした社会資源が増えてきている。
- ◆ 浴場の廃止はやむを得ないが、災害など緊急時の対応は検討いただきたい。
- ◆ 災害時については、社会福祉法人が事業者同士の連絡会や勉強会を実施しているため、局地的な被害であれば、その他の地域の施設が浴場を開放するなどの協力も想定される。市のその際に燃料費の補助を出すなどの仕組みを相談できると良い。

## 7 今後のスケジュール

令和6年11月5日 ～12月6日	老人福祉センター設置及び管理条例及び所沢市立老人憩の家設置及び管理条例の一部改正（浴場廃止）についてパブリックコメント実施
令和6年12月	パブリックコメント結果公表
令和7年2月	第1回定例議会に条例改正案を提出
令和7年4月～	施行予定